

# 令和8年度「飛騨高山宮川朝市アグリパーク」参加者募集要領 ～プロ農家が直伝、私らしい野菜を育てて「朝市に出んけな？」～

自然あふれる高山市で家庭菜園を楽しむ皆さま、そして野菜づくりに興味がある・挑戦してみたい学生や市民の皆さま、日本三大朝市の一つである歴史ある「飛騨高山宮川朝市」で、あなた自らが育てた野菜を販売してみませんか？

このたび、岐阜県の政策オリンピック“アグリパーク重点推進モデル”の支援事業として開催する「みんなで育てるイキイキ飛騨高山朝市アグリパーク」では、プロの農家が野菜の育て方から朝市での販売のコツまで、優しく丁寧にお教えします。初心者・学生の方や、お子さまと一緒にの参加も大歓迎です！

さらに、本プロジェクトは「野菜を育てて売る」だけでは終わりません。秋に開催されるイベント（収穫祭）と一緒に創り上げる体験を通じて、宮川朝市がもっと身近な「私の居場所」になる、特別な半年間へご招待します。

下記の募集要領をご確認のうえ、ぜひご応募ください。私たちが暮らす飛騨高山の「野菜づくり」と「飛騨高山宮川朝市」を、いっしょに盛り上げましょう！

## 記

### 1. 募集概要

【名称】 飛騨高山宮川朝市 イキイキ体験プロジェクト  
プロ農家が直伝、私らしい野菜を育て「朝市に出んけな？」

【活動期間】 令和8年5月～11月（予定）

以下のステップで、無理なく楽しく朝市の主役を目指します

5月 : (学ぶ) アグリ・キックオフ研修 ※座学+フィールドワーク

朝市の歴史文化を知り、プロ農家に『夏野菜の育て方』を学びます

6～7月 : (育てる) マイ・ファームの実践 ※ベテラン農家の相談窓口あり

学びを活かし、ご自宅の畑/プランターや貸農地等で野菜を育てます

7月下旬 : (磨く) 販売・パッキング直前講座 ※ワークショップ

袋詰めやPOP作成、接客術など、販売スキルを集中指導します

8月 : (売る) 宮川朝市でのおためし出店 ※販売実践

宮川朝市の特設「ルーキーズ・ブース」で販売デビュー！

9月 : (繋がる) 成果共有とフィードバック ※座学+懇親会(自由参加)

体験を振り返り、将来への夢を語り合います

10～11月 : (創る) 「収穫祭」の協働開催 ※イベント参画

準備やPR活動、当日の運営まで仲間と一緒に創りあげます

(スケジュールや内容は変更となる可能性がございます)

【魅力】 1. 現役のプロ農家直伝！

飛騨高山の地に合う美味しい野菜の実践的な栽培方法を直接学べます

2. 憧れの朝市デビュー！！

育てた野菜を宮川朝市でお客さまへ直接販売する特別な体験ができます

3. 「売って終わり」じゃない、みんなで創る秋の収穫祭！！

朝市の一員となりイベントを開催、地域との継続的な繋がりを得られます

**【募集対象】 高山市の 住民 および 学生 の方**

- ・高山市内で野菜を栽培し、宮川朝市で販売できる方 ※貸農地の相談対応可能
- ・原則として5月～11月のプログラム全般に継続して参加できる方
- ・家庭菜園などで栽培経験のある方を優先しますが、未経験者も応募可能です
- ・未成年者（学生を含む）のご参加は、保護者または教員の方の許可が必要です
- ・ご家族やお友達同士でのご参加もお待ちしております

**【募集人数】 20名程度（応募者多数の場合は選考となります）**

**【参加費用】 お一人様 1,000 円**

- ※ 貸農地のご利用を希望する方は別途費用が発生する場合があります
- ※ 野菜作りに必要な最小限の農具等は参加者自身でご用意いただきます

**【活動場所】 高山市内（研修など）および 飛騨高山宮川朝市（販売/イベントなど）**

- ※ 交通手段の提供はありません、各活動場所まで参加者自身でご移動ください

**【栽培品目】**

- ・成育の早い「夏野菜」の栽培を予定しております ※苗の提供あり
- ・苗や種を参加者自身でご用意いただき、栽培することも可能です
- ・飛騨高山宮川朝市協同組合の認める農薬基準を順守し栽培いただきます

**【募集締切】 令和8年4月26日（日）必着**

- ※ 参加申込者には4月28日（火）19:00～高山市図書館 煥章館にて説明会を開催します

**【申込方法】 以下いずれかの方法でお申込みください**



**1) WEBフォーム**

左記QRコードもしくは以下リンク先の専用フォームからお申込みください  
<https://forms.gle/AygGZa1g1fJeJ9BT8>

**2) メール・FAX・持込 ※電話での申込みはできません**

以下リンク先から 申込用紙 を取得し必要事項を記入のうえご提出ください  
[https://www.machidukuri-hidatakayama.com/2026/04/08/asaichi\\_agripark2026/](https://www.machidukuri-hidatakayama.com/2026/04/08/asaichi_agripark2026/)

FAX： 0577-57-8764

メール： info@machidukuri-hidatakayama.com

※件名には「宮川朝市アグリパーク申込」と明記してください

持込：（株）まちづくり飛騨高山事務所 にお持ちください

高山市天満町5丁目1番地 飛騨地域地場産業振興センター3階  
（受付時間：平日 8：30～17：00（祝休日を除く））

**【お問合せ】 飛騨高山宮川朝市アグリパーク窓口**

電話：0577-57-8765（担当：大林・大上・島）

メール： info@machidukuri-hidatakayama.com

お問合せには 公式LINE もご利用いただけます。

（受付時間：平日 8：30～17：00（祝休日を除く））



公式LINE

**【よくあるご質問】 次ページの Q&A をご確認ください**

**【主催】 飛騨高山宮川朝市協同組合 【後援】 高山市**

**【窓口】 （株）まちづくり飛騨高山**

## よくあるご質問（Q&A）

Q1. 野菜作りは全くの初心者ですが、本当に大丈夫ですか？

A1. 大歓迎です！5～6月のキックオフ研修でプロの農家が育て方を丁寧に教えます。栽培中もベテラン農家さんに相談できるサポート体制があるので、安心してご参加ください。

Q2. アパート住まいで自分の畑を持っていませんが、参加できますか？

A2. ご参加いただけます！ご自宅のバルコニーでのプランター栽培でも構いません。また、畑で育ててみたい方には、朝市農家が所有する畑（遊休農地）などをご提供するマッチングも予定しています。

Q3. 子供（小・中学生）と一緒に参加したいのですが、可能ですか？

A3. もちろんです！ご家族やお子様と一緒にのご参加も大歓迎です。ただし、未成年（学生を含む）の方のご参加には、保護者または学校の先生の許可が必要となります。

Q4. 参加費には、具体的に何が含まれますか？

A4. 研修で使用するテキスト等の教材費や、ご自身で育てていただくための最初の栽培キット（野菜の苗などの）費用が含まれており、大変お得にスタートできる内容になっています。なお、ご自身で使用される資材や肥料などは含まれておりませんので、予めご了承ください。

Q5. 8月の朝市で販売した野菜の「売上」は、自分の収入になりますか？

A5. ご自身で育てた野菜を販売していただくため基本的には皆様の成果となりますが、一定の販売手数料等を頂戴する形の検討も含め、具体的なルール作りを現在進めております。売上金の取扱方法については6月末までに決定する予定です

Q6. もし野菜が枯れてしまい、8月の朝市で「売るもの」がなくなったらどうなりますか？

A6. 万が一うまく育たなかった場合でもご安心ください。8月の販売イベントでは、収穫野菜を活用した「飛騨高山宮川朝市の味」継承料理教室なども併催予定です。売るものが少なくても、朝市の雰囲気をご存分に体験し、楽しんでいただける工夫をしております。

Q7. 栽培中にわからないことがあった時の「相談」とは、どうやって行うのですか？

A7. ベテラン農家に直接質問ができる方法・窓口をご用意します。具体的には、オンラインツールの活用や、巡回型での直接アドバイスによる方法を、現在検討・調整中です。

Q8. 朝市でお客様に販売する前に、野菜のチェックなどはあるのでしょうか？

A8. はい。宮川朝市にお越しになるお客様に安心してご購入いただくため、7月下旬～8月上旬頃にプロの農家による「品質審査」を予定しております。具体的な審査方法は現在検討中です。

Q9. 11月の「収穫祭・農産物品評会」の運営参画とは、具体的に何をしますか？

A9. 参加者の皆さままでグループに分かれ、出展に向けた準備活動や、イベントを盛り上げるためのPR活動（チラシ制作やSNS発信など）、当日のブース運営などを朝市組合員と一緒にさせていただき予定しています。宮川朝市の一員となり「自分たちのお祭り」として楽しんでいただければ幸いです！

Q10. 高山市外に住んでいるのですが、参加できませんか？

A10. 申し訳ございません。本プロジェクトの募集対象は「高山市の住民および学生の方」に限らせていただいております。朝市にお越しの際は、ぜひルーキーズ・ブースや11月の収穫祭で参加者の皆さんを応援していただければ幸いです！

以上